

基小だより

明日咲くつぼみ



あま市立基目寺小学校
令和3年度 第2号
令和3.4.27

ゴールデンウィーク中にできること、しておきたいこと！

変異種の拡大流行に伴って、新しいステージに入ったとも言われる新型コロナウイルスの感染。これまで、何度もこのピンチをチャンスに変えていこうと提案してきました。いつものように羽を伸ばせるゴールデンウィークではありませんが、あれはだめ、これもいけないでは気が滅入ります。こんな機会だからこそ、近所や在宅でできそうなこと、お薦めの過ごし方を提案します。

① みんなで料理づくり

今年も、6年生の子に「弁当の日」（12月6日実施予定）では、弁当づくりに挑戦してもらいます。自分の食べるものを自分で賄える力は生きる力の基本です。6年生に限らずこの機会に、メニューを考え、買い出しに行くことから、子ども達に任せてみてはどうでしょうか。もちろん学年・発達段階に応じた助言や見守りは大切ですが・・・。兄弟・姉妹がいるご家庭は順番に担当日を決めて、チャレンジさせてもおもしろいと思います。

② 近所のお散歩

まん延防止措置期間とはいえ、ずっと家の中で過ごすことも健康によくありません。マスクをつけて近所の公園やお寺などを巡るのなら感染の心配もありません。野鳥が飛び交い、新緑が目まぶしいこの季節。思わぬ動物や植物との出会いがあるかもしれません。



③ 図書館で本を借りて、読書ざんまい

本屋で好きな本を買ってあげることもよいと思いますが、図書館なら5冊ぐらい好きな本を選べます。気に入らなければ、読まなくても構いません。何度でも借り換えができます。最近は図書館も長居はできませんが、1時間ぐらい一緒に読みたい本を選びに出かけ、ゆっくり読書時間を親子で過ごすのもよいと思います。

④ 親子でキャッチボール、縄跳びなどで体を動かす

親とキャッチボールをしたり、サッカーボールを蹴り合ったりした思い出は、不思議といつまでも覚えています。ボール遊びが禁止されている公園が多いですが、少し足をのぼして、キャッチボールぐらいは許されている広場に出かけてみてはどうでしょう。

⑤ 親子でサイクリング

今、自転車をこぎながらさわやかな風に吹かれるのにとってもよい季節です。もちろん子ども達はヘルメットを被って、近くの公園や図書館まで一緒にサイクリングしてみてもどうでしょうか？

⑥ 家族で大そうじ

大そうじというと、年末の恒例行事となっている家庭が多いと思いますが、寒い冬よりも今の季節は、掃除にも適しています。親子で体を動かし、お部屋がきれいになれば、心も体もすっきりできます。

⑦ 最後にちょっとだけ勉強

この1か月で、遅れ気味なところ（特に国語や算数）があれば、しっかりこの期間に復習しておきましょう。たまにはお父さんも教科書をのぞいてあげてください。

いろいろ提案しましたが、要するに何でも構いません。折角の機会なので、親子で触れ合える時間を共有してもらえれば、きっと楽しい思い出がたくさんできると思います。ぜひ有意義な1週間にしてください。お子さんが小学生の今しかできない貴重な体験ができるよう願っています。